



2025 年 8 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ノバレーゼ
代表者名 代表取締役社長 荻野 洋基
(コード：9160、東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役執行役員経営戦略本部長 増山 晃年
(TEL. 03-5524-3344)

2025 年 12 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想（IFRS）と
実績との差異に関するお知らせ

2025 年 2 月 14 日に公表いたしました 2025 年 12 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想（IFRS）と本日
公表いたしました実績に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025 年 12 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想（IFRS）と実績との差異
(2025 年 1 月 1 日～2025 年 6 月 30 日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	中間利益	親会社の 所有者に帰属する 中間利益	基本的 1 株当たり 中間利益
前回発表予想（A）	百万 9,224	百万 263	百万 75	百万 50	百万 50	円 銭 2.03
今回発表実績（B）	9,703	490	279	216	216	8.65
増減額（B－A）	479	227	203	165	165	6.62
増減率（％）	5.2	86.5	268.5	325.8	325.8	326.1
（ご参考）前中間期実績 （2024 年 12 月期第 2 四半期）	8,471	111	△26	△20	△20	△0.81

2. 差異の理由

2025 年 12 月期第 2 四半期（中間期）の業績につきまして、施行組数、平均ゲスト数、平均組単価等の
主要 KPI が堅調に推移し、売上収益が増加したことに加え、主力事業であるブライダル事業における営業
利益率が向上したこと等により、売上収益および各段階利益において、前回発表の業績予想を上回る結果
となりました。なお、2025 年 12 月期通期連結業績予想につきましては、当第 3 四半期以降において、現
時点では見通すことが困難な外的要因により、当社の売上収益および各段階利益に影響を与える可能性が
あること、当社の持続的な成長に資する施策を積極的に実行するうえで、各種投資費用を当初計画より積
み増す可能性があること等から、業績予想を据え置きます。今後、業績予想の修正が必要と判断される場
合には、速やかに公表いたします。

以 上